

沖縄本島における港湾物流グランドデザイン(仮称)検討委員会 第1回委員会資料

グランドデザイン(仮称)策定に向けた検討の概要

1. 沖縄本島における港湾物流グランドデザイン（仮称）検討の背景
2. 上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）の概要
3. 上位計画を踏まえた当計画の位置付け
4. 港湾計画との関係性
5. グランドデザイン（仮称）の策定に向けた検討スケジュール

令和7年10月28日

沖縄県土木建築部港湾課



1. 沖縄本島における港湾物流グランドデザイン（仮称）検討の背景

- 沖縄県の港湾物流については、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」において、今後の港湾物流施策を分野横断的に総合的に推進するための港湾物流グランドデザインを描き、拠点港湾の機能分担・有機的連携を総合的、戦略的に推進する旨が示されている。
- 一方、拠点港湾である那覇港及び中城湾港においては、各々の長期構想の中で、各々の将来像や両港相互間の連携に関する記載はあるものの、沖縄本島の港湾物流全体としての将来像や相互連携に関する具体的な施策等が示された計画等はない状況である。
- これを踏まえ、沖縄県では、沖縄本島における拠点港湾（那覇港、中城湾港、本部港）について、各港湾の課題や長期構想等を踏まえ沖縄本島の港湾物流全体としての目指すべき将来像を示すとともに、それを実現化していくために必要な港湾間の機能分担、有機的連携に関する戦略的な施策等を示す「沖縄本島における港湾物流グランドデザイン（仮称）」を作成することとしている。
- 沖縄県では、港湾物流グランドデザイン（仮称）の策定を令和8年度前半に見据え、昨年度から、港湾物流グランドデザイン（仮称）策定の前段となる課題整理、目指すべき将来像（案）の検討等を開始している。

■関連計画の経緯・今後の見通し

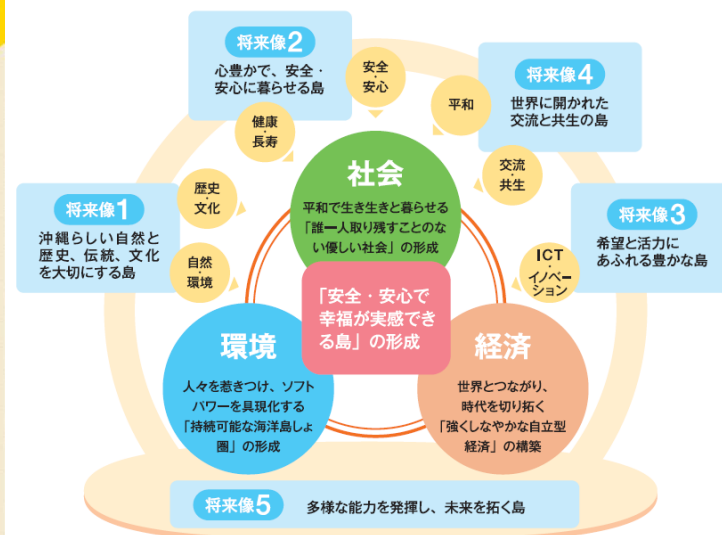
令和3年4月	中城湾港長期構想 策定
令和4年3月	中城湾港港湾計画 改訂
令和4年4月	那覇港長期構想 策定
令和4年5月	新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）策定
令和5年3月	那覇港港湾計画 改訂
令和6～7年度	港湾物流グランドデザイン（仮称）に向けた検討
令和8年度前半	港湾物流グランドデザイン（仮称） 策定

2. 上位計画（新・沖縄21世紀ビジョン基本計画）の概要

- 本土復帰後、沖縄では5次にわたる「沖縄振興計画」を策定し、沖縄の自主性を尊重しつつ、その総合的かつ計画的な振興を図り、沖縄の自立的発展に資するとともに、沖縄の豊かな住民生活の実現に寄与することを目指してきた。
- 第6次の振興計画にあたる「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」（令和4年5月策定）では、県の長期構想である「沖縄21世紀ビジョン」（平成22年3月策定）が想定する概ね20年（想定年2030年）の後期10年に相当する「令和4年度（2022年度）～令和13年度（2031年度）」を計画期間とし、「沖縄21世紀ビジョン」に掲げられた目指すべき姿（5つの将来像）の実現に向けた考え方（36の基本施策、107の施策展開、339の施策）を提示している。



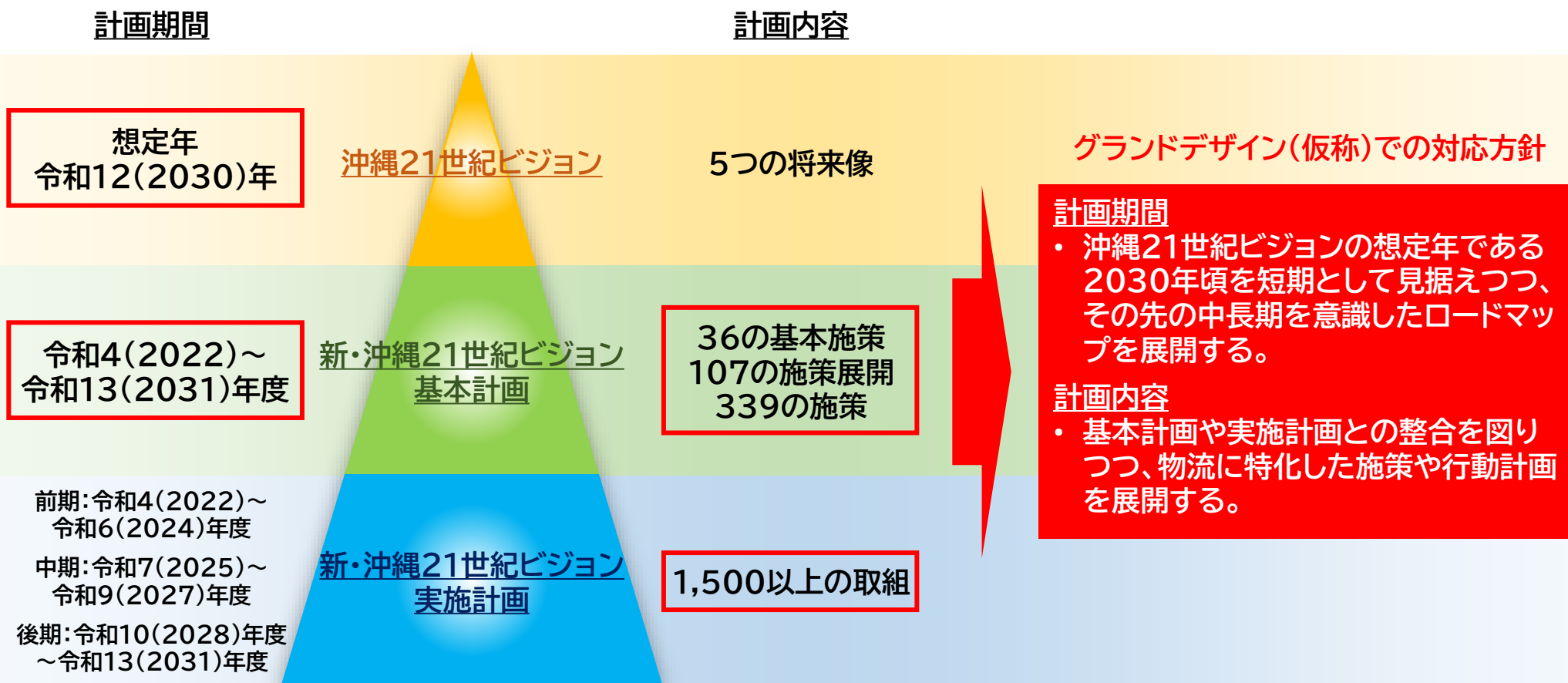
計画の概念図



出典：新・沖縄21世紀ビジョン基本計画／実施計画
パンフレット（沖縄県）

3. 上位計画を踏まえた当計画の位置付け

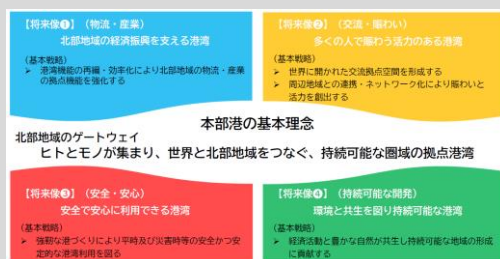
- 「沖縄本島における港湾物流グランドデザイン(仮称)」では、沖縄本島における拠点港湾(那覇港、中城湾港、本部港)やその周辺における物流を取り巻く課題について改めて抽出し、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画に位置付けられた施策の方向性を踏襲し、沖縄本島の港湾物流全体としての目指すべき将来像・基本方針を整理する。
- 加えて、新・沖縄21世紀ビジョン基本計画に位置付けられた施策の具体化を図るため、将来像の実現に向けた「行動計画」を策定すると共に、各港が取り組むべき行動計画の内容や、実現に向けた行動主体、ロードマップ、実現による効果等について取りまとめることを予定している。



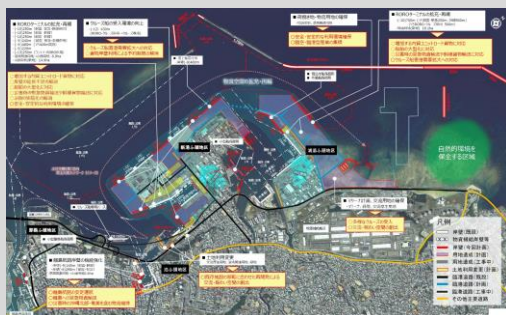
4. 港湾計画との関係性

- 沖縄本島における拠点港湾のうち、重要港湾である2港(那覇港、中城湾港)においては、港湾法第3条の3第1項の定めに基づき、概ね10～15年先を目標年次とした港湾の開発・利用・保全等に関する計画(港湾計画)が港湾管理者によって定められており、令和4年3月に中城湾港、令和5年3月に那覇港において、港湾計画が改訂されている。
- この他、本部港においても、20年から30年先のビジョンを描いた上で、10年から15年先を目標年次とした施設の規模及び配置等を定める「本部港中長期計画(仮称)」の策定に向け、今年1月までに2回の検討委員会を実施している。
- 当計画においては、これらの計画に位置付けられた具体の施設計画等を前提とし、その背景となる問題点や課題を踏まえ、港湾物流の観点から、各港が取り組むべき行動計画の内容について取りまとめることを予定している。

本部港中長期計画(仮称)



那覇港港湾計画



中城湾港港湾計画



出典:交通政策審議会 港湾分科会資料(令和4年3月、令和5年3月)
第2回本部港中長期計画(仮称)検討委員会資料(令和7年1月)

5. グランドデザイン（仮称）の策定に向けた検討スケジュール

項目	年度	スケジュール
【参考】 基礎調査 ・ 検討業務	R6	関係者ヒアリング ↓ 課題等の把握、目指すべき将来像(案)等の検討 ・ 上位・関連計画、課題・要望の把握 ・ 課題の整理、将来像(案)の検討
検討業務 ・ 検討委員会	R7～ R8	令和7年10月28日 第1回 検討委員会 議事内容 ・ 沖縄県の港湾物流の現状及び課題 ・ 目指すべき将来像(案)の確認 ↓ 令和8年2月頃予定 第2回 検討委員会 議事内容（予定） ・ 解決策および行動計画の確認 ・ 計画素案の確認 ↓ パブリックコメント ↓ 令和8年5月頃予定(対応を要する意見があれば開催) 第3回 検討委員会 議事内容（予定） ・ パブリックコメントへの対応 ↓ グランドデザインの策定